

保健医療・社会福祉

過疎化や少子化に伴い、高齢化が進行しており、高齢者人口（65歳以上）は、22,004人（令和5年1月1日現在）に達し、高齢化率は36.3%で、全道平均を上回っており、振興局ごとでは6番目となっております。

また、近年、高齢化やそれに伴う疾病構造の変化などにより、保健医療や福祉サービスに対するニーズは多様化しています。

一方、医療従事者は道内の都市部に集中して偏在しており、日高管内ではほとんどの医療従事者が全道平均より少ない状況です。

こうした状況の中で、医療分野では北海道医療計画等に基づき、地域センター病院である総合病院浦河赤十字病院が中心となって各医療機関が連携し、地域医療の確保に努めており、管内の保健・医療・福祉が連携して、地域住民の一人ひとりが安心して暮らせる地域をめざしています。



総合病院浦河赤十字病院

■医療施設数

（令和5年1月1日現在）

区分	病院	一般診療所	歯科診療所	合計
管内	7	46	31	84
全道	538	3551	2827	6916
対全道比(%)	1.30	1.30	1.10	1.21

（保健福祉部調）

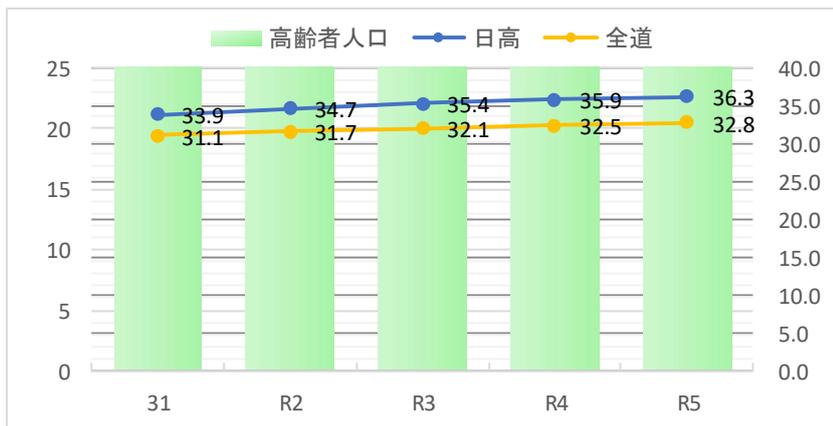
■医療従事者数、病床数（一般・療養）

（人口10万人あたり）

種別	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護職員	病床数
管内	123.1	61.5	156.2	101.2	12.6	1,040.2	1,812
全道	262.8	64.6	225.9	58.7	31.0	1,562.7	1,864

※ 令和3北海道保健統計年報（抜粋）
及び保健福祉部調べ

■高齢者人口の推移と占める割合

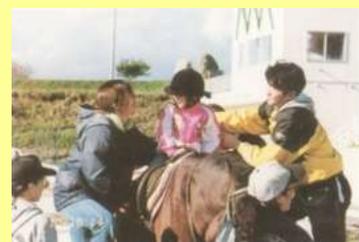


（社会福祉課調）

馬産地としての日高～乗馬療育の紹介～

イギリスが発祥といわれる乗馬療育は、障がいのある方等が馬に触れたり乗ったりすることで体幹機能の向上をはじめ、情緒の安定や自立心が育つなどの効果が期待されています。

管内では、馬産地の特色ある取組として、関係団体による乗馬療育活動が行われています。



乗馬療育